

## iK41

## 4チャンネル 6000W Class Dパワーアンプ



## Features

- 4チャンネルの効率的なクラスDアンプ
- 2Uラックで高出力
- 総出力最大6,000W(インピーダンスの負荷に応じる)
- 高性能96kHz DSPを全入出力に搭載  
(FIRフィルター実装時は出力48kHz)
- スイッチ・モード電源
- グローバル主電源動作、85V~240V自動感知
- 直感的でユーザーフレンドリーなフロントパネル・インターフェース
- アナログ、AES3、Dante™デジタル・オーディオ・ネットワーク入力
- システム操作、制御、モニタリング用イーサネット・ネットワーク
- VU-NET™ソフトウェアによるシステム操作、制御、モニタリング
- 総合的なプロテクションとモニタリング機能

## Applications

- WPM、TORUS 8、その他一部のシステム専用のコントローラーアンプ
- Martin Audioラウドスピーカー用マルチチャンネルアンプ

▼Martin Audio iK41 製品詳細はこちらから

<https://martin-audio.com/products/electronics/ik41>



## 2024年7月から全世界へ向けて出荷開始

Martin Audioは、既存のiKONシリーズとポートフォリオをさらに強化するため、高度な4チャンネルパワーアンプであるiK41の発売を発表しました。

iK41は高出力で豊か、かつ正確なオーディオパフォーマンス、そして最先端のDSPとネットワーク制御を組み合わせ、Martin Audio WPM(最適化制御ラインアレイ)、TORUS8(定曲率型スピーカー)、および一部のMartin Audioスピーカーのマルチチャンネル駆動専用のコントローラーアンプとして設計されています。

この最新のiKONアンプは、4Ωで1チャンネルあたり1500ワットのフル出力が可能で、その高い効率により主電源から消費されるエネルギーが大幅に削減され、過酷な状況でも特徴的なサウンドを提供するために必要な電力の余裕が確保されます。

Martin AudioのVU-NETソフトウェアを介してシステムのリモート制御と監視を行うためにEthernetが使用され、ユーザーフレンドリーなフロントパネルインターフェースにより、すべての機能を完全にローカルで制御できます。デジタル入力にはDanteデジタルオーディオネットワークも用意されています。

iK41には強力なDSPが完全に統合されており、厳選されたスピーカーシステムのパフォーマンスを最大限に高める多数の機能を提供します。また、各出力チャンネルで48kHzで最大1000個のFIRフィルタータップを提供します。これは、WPMラインアレイシステムでDISPLAYの広帯域最適化プロセスを実装するために不可欠です。

iK41は、アンプと駆動されるスピーカーの両方の安全な動作状態を維持するために包括的な保護機能を採用しています。これには、ピーク、RMS、エクスカッションリミッティング、パッシブ2ウェイシステム用のマルチバンドリミッティングを組み込んだ高度なスピーカーリミッターが含まれます。

マネージングディレクターのDom Harter氏は

「iKONアンプの成功は否定できないものであり、この低価格モデルが導入されることで、WPM、TORUS8、FlexPointシステムのより効率的なインストールが可能になります。レンタルパートナーは引き続きiK42の在庫を保持すると予想されますが、小規模なイベント用にiK41の在庫を追加することで成しえるメリットを認識するパートナーもいると予想されます。」とコメントしています。